

2020. 9. 28 <計2枚>

京都大学記者クラブ加盟社 各位
大阪科学・大学記者クラブ加盟社 各位
草津市政記者クラブ加盟社 各位
文部科学記者会加盟社 各位

立命館大学広報課

立命館大学 秋学期の授業と学生生活支援に関する取り組みについて**9月28日（月）より授業開始、感染防止対策のうえで対面授業も実施**

立命館大学は、本日より、2020年度秋学期の授業を開始します。秋学期については、昨今のコロナ禍の動向および本学の行動指針(BCP)に基づき、感染防止対策を講じたうえで、①対面授業、②Web+対面授業、③Web授業、の3形式で実施します(感染状況次第で、すべての授業をWeb授業に変更する可能性があります)。

新型コロナウイルスの急激な感染拡大により、春学期は、入学式が中止となったほか、Web授業への移行、定期試験の中止(定期試験に代わる成績評価方法に変更)など、本学がこれまでに経験したことのない事態が続きました。7月下旬からは、十分な感染防止対策のもと、一部の実験・実習科目を中心に対面授業を再開していますが、多くの学生は、キャンパスにほとんど通うことなく学生生活を送ることとなりました。

この間、本学では、対面授業の再開に向けて、飛沫防止パネルの設置をはじめ、感染防止のためのキャンパス整備を行ってきました。同時に、「ウィズコロナ」の状態はしばらく続くとの想定のもと、すべての教室でオンデマンド配信が可能となるよう、施設の整備を進めています。また、春学期に行った各種アンケートを通じて、Web授業特有の教育効果や改善点などについて検証を行い、秋学期以降の授業運営に生かしていく予定です。

正課・課外ともに、ビフォアコロナの状態に戻していくのではなく、これまでに得た知見を活かし、リアルとバーチャルを融合させた、より効果の高い教育や学生生活を提供すべく、今後も努力を重ねてまいります。

秋学期の授業と学生生活支援についての詳細は、別紙をご覧ください。



オンライン配信用のカメラ



教卓に設置された飛沫防止パネル

以上

- 本件に関するお問い合わせ先
立命館大学広報課 担当:立岩、名和、桜井
TEL. 075-813-8300 FAX:075-813-8147

別紙

■2020年度 秋学期の授業と学生生活支援について

- 秋学期期間 : 2020年9月26日(土)～2021年3月31日(水)
授業期間 : 2020年9月28日(月)～2021年1月19日(火) 秋 Semester
授業実施形態 : ①対面、②Web+対面、③Web、の3形式で実施
定期試験 : 定期試験は行わず、定期試験に代わる成績評価方法に変更

<学修>

- ・全教室(約600教室)にWeb授業用のカメラとスピーカーを導入、録画やライブ配信を可能に
- ・対面とオンラインで授業の理解度に差が出ないように配慮
- ・授業の質向上のための教員向け支援体制の構築

<感染拡大防止>

- ・飛沫拡散防止のため、各教室の教卓付近やカフェテリアなどに飛沫防止パネルを設置
- ・ソーシャルディスタンス確保の呼びかけ(学内ポスター、座席使用不可のシール)
- ・教員はマスクを着用して授業を実施、必要に応じてフェイスシールドを着用
- ・授業内容によっては、学部生・大学院生もフェイスシールドを着用
- ・通学途中・キャンパス内・授業中のマスク着用、授業時間前後の手洗い励行、手指のアルコール消毒、教室内では密集を避け間隔を空けて着席
- ・非接触体温測定サーマルカメラの設置
- ・教室内の換気を徹底(窓や出入り口の開放、サーキュレーターの使用)
- ・消毒の徹底

<学生生活>

- ・学部の先輩学生による新入生サポート、歓迎企画の実施
- ・新入生との交流企画(キャンパスでのパフォーマンス披露、クラブ・サークル勧誘ブースの設置、スポーツ施設などのキャンパス見学ツアーなど)
- ・キャンパスでの新入生歓迎ムードの醸成(看板、キャンパス掲示フラッグ、課外自主活動団体による「おかえり」「ようこそ」出迎え挨拶など)
- ・保健センターとの連携を通じた発熱/コロナ外来

【ご参考】2020年度 春学期の授業と学生生活支援について

- 春学期期間 : 2020年4月1日(水)～2020年9月25日(金)
授業開始 : 2020年4月6日(月)～2020年7月21日(火) 春 Semester
授業実施形態 : 全面的にWeb授業、7月後半から一部の科目を対面で実施
定期試験 : 定期試験は行わず、定期試験に代わる成績評価方法に変更

- ・4月27日に、学校法人立命館が設置する大学・学校で学ぶ全児童・生徒・学生(48,580人)を対象に総額25億円の総合的支援策「新型コロナウイルス禍に対する学びの緊急支援」を発表
- ・オンラインコミュニティを通じた学生交流(Beyond COVID-19)